



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 45

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾 塾長

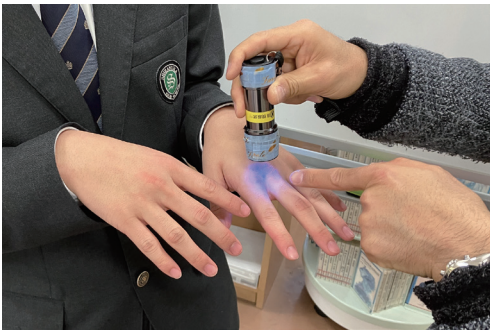
みなぞえ えいじ
皆添 英二

感染症予防対策 「めざせーバイ菌」

1月27日(金)放課後、白糠高校と久遠塾とのコラボレーション企画ゼミ(第2弾)を実施しました。

今回は、保健室と連携した講座で、手洗いによる洗い残しがどれほどあるのかを蛍光物質を使って「見える化」したものです。

この手洗いを軸に、新型コロナウイルス感染症予防の講義を後藤彩希



蛍光物質を塗った後に、石けんで手洗い。洗った手に紫外線ライトを当てると、洗い残した部分が青く光ります。

養護教諭が行いました。後藤先生は、「きれいなハンカチなどですっかりと手を拭かなければ、かえって洗わないよりも感染リスクが高まります。濡れた手は、乾いた手よりもはるかに多くの菌を運ぶので、きちんと手を洗うとともに、きれいに手を拭くことが重要です」と話していました。今回は自由参加型のゼミ(講座)でしたが、23人の生徒が参加。感染予防への関心の高さがうかがえました。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけについて、政府は5月8日に今の「2類相当」から、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する方針を示しましたが、手洗いやうがいなどの基本的な感染防止策は、引き続き徹底していきます。

令和4年度を振り返って思うこと

令和4年度の久遠塾の基本方針における業務の柱は次の5つでした。

①高校で導入済みの「スタディサプリ」と連動した指導

②英語・数学・国語・社会・理科の放課後講習・補習の継続実施

③公務員試験講習・補習の継続実施

④ゼミの高校内カリキュラムでの継続実施

⑤地域連携のさらなる強化

①は11月以降、1年生対象の『BS(ベーシック・スタディ)久遠塾』で実施することができました。②と③は4月当初から実施しています。特に道外を含む「国公立大学の一般入学試験」を視野に入れた対策は、前年度から継続して実施しています。

④は1年生の「総合的な探究の時間」で行われた馬主来沼周辺の巡検と和天別川河口付近の海岸漂着ごみの収集・調査になります。事前指導として、町内の地名の由来や町のごみ問題などを取り上げて塾スタッフが講義しました。⑤は久遠塾で3週間研修した東大生の伊藤太陽さんによる講演です。町民の皆さんに、町外からの視点で白糠の魅力や印象をお伝えしました。現在はこれが唯一の活



海岸に漂着したごみを調査するため、約1時間半にわたってごみを拾い集めました。

動ですが、3月に防災講座を開催する予定です。

以上、簡潔に1年を振り返りました。次年度もこの5本の柱をより一層充実させ、白糠高校の魅力化を図っていきたくと考えています。

防災講座のお知らせ

先月号でお知らせした『防災講座』を3月10日(金)の17時~18時まで、白糠高校3階視聴覚室で開催します。

内容は「東日本大震災」を岩手で経験した塾スタッフの中川と、同じく宮城で経験した柴澤による体験談などです。町民の皆さんもぜひ会場へお越しください。事前予約などは必要ありません。